令和6年度第3回茂木高等学校 学校運営協議会 報告

1. 期 日：令和7年2月14日（金）14:00～15:45

2. 場 所：本校会議室

3. 委 員：（敬称略） 欠席者：大瀧、堀江

渡辺 晃 （地域住民代表/（株）ヘルシーフーズワタナベ専務）

赤羽 一記 （学校の運営に資する活動を行なう者/同窓会顧問、元茂木高等学校校長） 副委員長

川島 芳昭 （学校の運営に資する活動を行なう者/宇都宮大学共同教育学部教授） 委員長

クエートオ玲子（地域住民代表/同窓会副会長）

佐藤 亘 （地域住民代表/同窓会青年部長）

古田土 秀久（保護者代表/茂木高等学校PTA会長）

大瀧 温子（教育委員会が必要と認める者/茂木町企画課課長補佐兼企画係長）

堀江 順一（教育委員会が必要と認める者/茂木町教育委員会生涯学習課長）

若色 敏行（学校の運営に資する活動を行なう者/茂木町立茂木小学校長）

生井 克成（学校の運営に資する活動を行なう者/茂木町立茂木中学校長）

高野 龍太郎（学校長）

4. 来賓者（敬称略）

大金 孝也（高校教育課指導担当指導主事）

渡辺 浩行（芳賀教育事務所ふれあい学習課副主幹）

小瀧 学（教育政策課高校再編班指導主事）

櫻井 裕介（教育政策課高校再編班指導主事）

5. 校内出席者

教頭、事務長、主幹教諭、教務主任、学習指導部長、進路指導部長、生徒指導部長、教務副主任

6. 議事録

1. 開会

（1）校長挨拶

- ・インフルエンザ等の感染症状況について
- ・学習・部活動についての全体報告及び3年生の受験に向けての状況等報告。
- ・ゆずも学課題研究発表会について 1年…1/31 2年,1年代表…3/19

（2）来賓紹介

2. 協議

（1）第2回学校運営協議会報告（教頭）

第2回協議会の意見についてその後の状況を回答

- ・学校説明会等についてこの後教務より報告する。
- ・授業評価及び協議会での内容について職員会議で共有を図った。
- ・ボランティア、地域連携活動について積極的に呼びかけを実施している。

（2）諸活動報告

ア. 学校説明会について（教務）

- ・茂木会場55名参加（昨年度より減）真岡会場70名（昨年度より増）
- ・協議会でのアドバイスを受け、質問用紙の配付回収、回答を実施した。生徒代表によるゆずも塾の

紹介も実施した。

- ・「芳賀地区・清原地区の実施」については今後検討する。

イ. 学習指導部より

- ①学習指導…個に対応したきめ細かい指導を心がけている。
- ②「産社・総探」…課題研究活動に力を入れて取り組んでいる。

課題研究発表会…1年1月実施 2年3月実施予定

研究成果論文…2年生作成中

ウ. 生徒指導部より

①交通指導関係

- ・通学方法…真岡鐵道 286名（生徒の約64%）、自転車 187名、送迎 56名、バス 4名、徒歩 12名
- ・昨年度、自転車通学モデル校指定を受け、ヘルメット着用等安全運転に重点を置いて指導中。
自転車転倒など軽微な事故はあったが、概ね安全に登校している。

②生徒指導関係…授業中のスマホ使用1件のみ指導。

③教育相談関係

- ・30日以上欠席…1年生5名（内1名は長期入院）、2年生2名、3年生4名
- ・SC（年間18日間来校）相談者内訳…生徒28件、教員25件、保護者6件
- ・いじめ状況確認シートによる情報共有と組織的な対応。友人間のトラブル4件発生。

エ. 進路指導部より

進路状況…国公立大学7名（14名が国公立の前期日程試験に臨む予定）私立大学70名合格、
短大5名合格、専門学校36名合格、職能開発大学2名合格、民間企業就職4名、
公務員1名 2/13現在

オ. 施設・設備について（事務長）

- ①南校舎トイレ改修…現在入札中。工期8ヶ月間（R7年5月～R8年1月）予定。
- ②今後の要望…校舎施設の老朽化も見られる。外壁の改修や受変電設備の改修等の要望をしたい。
また、職員の準備室等のエアコン設置も要望したい。

カ. 茂木町との連携事業について（堀江委員欠席のため主幹代読）

- ①在籍生徒…現在221名（1年生48名、2年生81名、3年生92名）
1年生が例年より少ないが、2・3年生は増加。
- ②教科学習・進路実現への支援…塾の指導により総合型選抜入試利用で日大・東洋大・明治学院大学への合格者がでている。また、塾生の共通テスト得点率も年々上がってきている。
- ③探究学習支援…代表的な活動は茂木町の道の駅のイルミネーションイベント。
県庁主催の事例発表会で発表。今年度も下野新聞掲載。
…塾講師2名は、2年「総探」のゼミを担当。
- ④スタッフ…1月から1名新スタッフ加入。主に通塾習慣の支援という役割を担う予定。

【質問】清原・芳賀地区での学校説明会実施を検討しているということだが、その地域の生徒が通学する場合どんな方法で通学するのか。

→バス通学である。ただし、現在バス会社からの利用調査が行われるなど、現在と同様な便数が確保されるのか、心配な面もある。

→過去その地区の中学校主催の学校説明会に参加したことがある。本校も進学先としている中学生

もいたが、通学の手段（代金含め）がネックとなり他の高校を選んでいるようである。

【質問】茂木会場の学校説明会に茂木中学校からの参加が少なかったと説明があった。事情を伺いたい。

→茂木高校への進学希望人数としては多い。

【質問】今年の真岡会場での参加者が多くなったということだが、先日の特色選抜入試において、志願者が増えるなどの変化はあったのか。

→例年並み。参加者の中には中3生だけでなく中2生・中1生も含まれることから、すぐに志願者数増加にはつながらなかったと考える。

→中3生だけが参加できる夏休みの一日体験学習の機会が重要であり、そこでの参加者数などの動向が当該年度の受検者数を押し量る意味でも貴重な機会と考える。

【質問】施設設備の面の充実を図ることも大切である。蛍光灯のLED化などは学校によって対応に差が出ては困ると考える。

→本校においても外壁工事やLED化など粘り強く申請して改修されるように努めていきたい。

【質問】現在茂木中学校にも公営塾がある。先ほどの説明で「通塾の習慣の指導」を新スタッフが担当するとの説明があったが、どのような指導内容なのか。

→詳しい内容についてはわからない。堀江委員による詳しい説明を待ちたい。

【質問】いじめ事案の内容はどのようなものか。ネット関係のトラブルもあったのか。

→友人間で交わされた言葉によるトラブルであった。4件の事案については、いじめと判断し組織的に対応したものと、そこまでのレベルではないと判断したものがあつた。当該生徒からの報告からインスタグラムなどのSNSを介したやりとりに関する事案は1件あつた。今年度、県教育委員会のネットパトロール事業にチェックされる事案はなかつた。

【質問】本校での携帯電話（スマホ）等の取り扱いはどのように指導しているのか。

→各HRに携帯電話の取り扱いに関する注意事項を掲示しルールの遵守に取り組ませている。携帯電話は自己管理。各階に貴重品用のロッカーを設置し、希望する生徒に使用させている。携帯電話の盗難事案はない。

(3) 令和6年度学校評価について（主幹）

・ 昨年比 5ポイント以上の増減なし。良好な結果といえる。

・ 学年での差はみられるが、例年も同様の動きが見える。

【意見】現3年生が1年次や2年次と比較して回答傾向にどのような変化があるか、また、そこから何が言えるかを分析するとよいと考える。

【意見】保護者の回答の「わからない」の割合は注目に値すると思う。割合の高い項目に焦点を当て、その割合を下げる取り組み（保護者に理解してもらおう取り組み）をすることが、項目内容のさらなる充実化につながる可能性がある。

(4) 令和6年度学校経営方針への総括について→特に問題なし

【質問】小学校と高校との連携活動は何か行われているのか。小・中・高と隣接しているので、連携等をしやすい環境にあるのではないか。

→以前、百人一首カルタ、小学校のお店探検活動などを、高校生の支援により行っていた。

→現在、本校のゆずも塾の活動の1つである竹灯籠づくり、野球を教える活動が行われている。

→小学生等との関係づくりを主としたボランティア活動ができるとよいのではないか。小学校から高校への積極的なボランティア要請があるとよいと思う。

(5) 令和7年度の学校経営方針・学校魅力化に向けての意見

【意見】茂木高校はゆずも塾があり学習・進路面でのアピールは概ね良好である。さらに部活動でアピールができればよいのではないか。地域には各部活動のOBの方々が多くいるので、声をかければ協力も得られやすい環境にあると思う。

【質問】現在の部活動への加入率はどのくらいか。

→約8割である。本校は柔道部、野球部、陸上競技部をはじめよく取り組んでいると思う。本校で部活動を頑張りたいと入学する生徒も多い。

【意見】茂木町に高校があること自体町に活気をもたらしてくれる。町民にとっても高校生からふとした言葉（挨拶）でもパワーとなっている。今後も本校が町に存続していくことを願いたい。

【意見】これだけ身近なところに小学校・中学校・高校が存在する環境はなかなかない。学校間で連携した取り組みがなされることを願いたい。

【意見】ゆずも塾は、現在順調に運営がなされており成果も出てきている。今後もよりよいものにしていただきたい。中学校の生徒数の減少が著しい。今学校を選んでくれる生徒にはこれまで同様手厚く指導して欲しい。それとともに、「今まで本校を選んでもくれない生徒に対して、どのようにアピールするか」が運営上重要な視点となる。

【意見】現在の通信制高校は以前に比べより柔軟でより多様化している。不登校傾向の小・中学生が増加している現状を踏まえると、そのような状況の生徒にとっても安心して高等教育を受けられるような体制作りの検討も必要と考える。

(6) その他

・閉会后、学校運営協議会委員の再任等についての説明をした。

3. 閉会